

令和2年度

第1回

学校関係者評価委員会報告書

於：令和2年7月

学校法人長野県理容美容学園
松本理容美容専門学校

第1回学校関係者評価委員会 報告書

日時：令和2年7月 9日（木）13：30～15：30

場所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者：(有)ミヨシ取締役社長 三好 政明先生

(有)大和インターナショナル代表 遠山 一行先生

小原校長・吉川事務局長・小口教務主任・桐山広報企画部長

○小原校長より

令和2年度中間報告をして頂く会です。今後も認定校としての責任を持って学生達に今まで以上に満足してもらえる学校にしていきたい。今後も引き続き、忌憚ないご意見宜しくお願い致します。

【議題】

1.令和2年度第1回自己評価委員会報告

令和2年度自己評価・自己点検中間報告について（資料1）

令和2年度中間報告として、教育理念の2項目・学校運営の4項目・学修成果の1項目・学生支援5項目・教育環境の2項目・学生募集と受け入れ3項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告、評価4を今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

新型コロナウイルスの影響がある中、先生方の努力により、コロナ感染者を出さずにいてくれる事を評価している。

資料請求数が例年より多いことについて、良い兆しを上手く活用して行ってほしい。SNS・Instagramを今まで以上にもっと効果的になるよう努力して行ってほしい。

（基準1）総括 新型コロナウイルス感染防止対策としての「新しい生活様式」を取り入れ、特に「家計が急変した学生等」への支援策については対象となる学生への周知・説明会を随時進めていく。

- ・「ビューコレ2020」延期による在校生への配慮として、校内でできる範囲の技術発表機会を設けていく。
- ・令和元年度後期理美容国家試験並びにエステティック資格試験結果 *全国平均より上を維持している。
美容科 59名（4名不合格）合格率93.7%
理容科 5名合格（1名不合格）合格率83%
ビューティビジネス科 11名 受験者全員 合格率100%
- ・「ビューコレ2020」延期による在校生の配慮と再準備を推進する。
- ・「感染症」に対する危機管理意識を徹底する。
- ・在宅学習、在宅実習への効果的な取り組みを工夫する。リモート対策の講習会実施予定である。
- ・新型コロナウイルス感染対策としての「新しい生活様式」を推進する。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

今後の改善方策

- ・今年度以上の結果が出せるよう、職業実践専門課程認定校として、教育内容を検討していく。

(基準2) 総括 新型コロナウイルス感染防止策の徹底と「ビューコレ2020」延期に伴う在校生への配慮と再準備の推進。

- ・法定授業時間の確実な履修となる、年間授業計画・行事計画の見直し。休校期間もあったが、法定時間はクリア出来ている(2010時間)
- ・在校生、保護者、関係機関に理解を求め、「新しい生活様式」となる事業計画の推進。
- ・新型コロナウイルス感染防止策を踏まえた、「感染症対策」項目と緊急事態「Jアラート」項目を、危機管理マニュアルに追記した。
- ・新型コロナウイルス感染防止策として、令和2年度9月に「ビューコレ2020」を令和3年9月に延期した。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・新しい生活様式となる事業計画の推進とは？

今後の改善方策

- ・3密をさける生活様式(手洗い・消毒・マスク着用・スペース確保等)を新しい生活習慣として継続していくことが大切である。
- ・第2波に向けて、準備を開始している。在宅学習を導入するにあたり講習会を実施していく予定である。
→リモート環境整備講習会(8月~10月実施)
- ・緊急メールとしてオクレンジャーについても、上手く活用出来ている。

(基準4) 総括 ・新型コロナウイルス感染防止策として、令和2年度に計画された「ビューコレ2020」を令和3年度へ変更した。引き続き長野校と連携して、再計画を進めている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている

今後の改善方策

- ・新型コロナウイルス影響により、各イベントが中止・延期になっているため、在校生の満足度を向上させるため、内容の再検討・オープンキャンパス時にプチヘアショー開催・学生会主体での、校内フォトコンテスト開催など、計画を立てている。

(基準5) 総括 ・令和2年度9月に長野校合同となる「ビューコレ2020」イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染防止策として、令和3年度の延期した。延期については予算計画・行事計画・授業計画を見直し、在校生と共に保護者、高校生への理解と説明、周知を促した。在校生満足度を軸として検討していく。
・新型コロナウイルス影響により、1回目就職ガイダンスの中止。就職時期が例年より遅れているため、就職相談を密に実施している。

- ・新型コロナウイルス影響により、1回目就職ガイダンス中止。
就職時期が例年より遅れているためより細やかな就職相談を実施。
- ・休校期間後、短縮授業日を利用して個人面談、就職相談、補習実習に取り組むことが出来た。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。
- ・新型コロナウイルス感染防止策として示された「新しい生活様式」を推進して、校内における感染対策、感染防止習慣を指導している。習慣化してきている。

- ・新型コロナウイルス感染防止によって生じた、休校連絡、課題連絡等感染状況の変化に伴い、緊急メール・文書郵送にて適時連絡を繰り返した。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・従業員から、コロナに対する恐怖感があり、休業養成をされたサロンもあると聞いている。過剰な情報を持ってこられるとサロンとしては困る。

今後の改善方策

- ・きちんと観戦予防の勉強をしている。学生時代から危機管理が出来ているので、問題ない。

学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・学校できちんと指導してもらえているのであれば、安心である。

今後の改善方策

- ・6月在校生アンケートにおいて、若干の不満はあったが、しっかりとフォロー体制がとれているので問題ない。
- ・就活で県外に出ている学生も、しっかりと衛生管理をして行動出来ている。

(基準6) 総括 令和2年度新型コロナウイルス感染防止により、新年度4月～5月にかけて18日間の臨時休校を行った。
今後感染第2波に備えた、自宅学習における修業支援を準備していく。

- ・本年度理美容科2年生で計画されていた3日間の実務実習は、新型コロナウイルス感染防止策として中止とした。校内の実習授業に振り替えについて、私学振興課に問い合わせ確認した。意識の変化は感じている。
- ・危機管理マニュアルへ「感染症」「Jアラート」の2項目を追記した。
- ・1年生対象の修学旅行内容を検討している。

学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・新型コロナウイルスの第二波を乗り越える対策はしているのか？

今後の改善方策

- ・リモート学習を活用しながら、登校組と工夫しながら実施出来る準備を開始している。
- ・2年生優先で実施していきたい。休校はしない方向性である。
- ・インフルエンザ予防接種を例年より早めに実施する。

(基準7) 総括 : ・高大接続に伴うAO入試実施を検討する
・新型コロナウイルス感染防止策として、令和2年度9月に長野校合同となる「ビューコレ2020」を延期した。在校生、保護者と共に県内の高校生に、理解と説明を周知した。2年生への就職指導は感染状況を注視して、臨機応変に対処していく。引き続き、学生募集においてネット出願は必要となるため方策を検討していく。

- ・ビューコレ2020延期における理解と説明、周知の徹底
- ・進路ガイダンス中止に伴い、オンラインガイダンスの実施
- ・ガイダンス実施・高校相談会の中止のため、全県の高校廻りを強化し、実施した。
- ・長野県の指導に沿って、入学入試の「作文」「面接」における合否判定を、数値化した判断基準取り入れて、令和3年度入学試験より実施する。
- ・新型コロナウイルス感染防止策として示された、文部科学省「学びの保証」のガイドラインに沿って、必要な学生に対する説明・手続きを行っていく。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員・三好委員より

- ・国家試験資格であり、公衆衛生の学びをしている職としての誇りを持って、募集活動をしてほしい。
今の時代だからこそ、必要とされる職業である。

今後の改善方策

- ・自己評価があったからこそ、学校のレベルが向上出来ていると感じている。第三者評価をして頂き、学校内容の見直しが出来ている。

(基準8) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

(基準9) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

(基準10) 継続して、問題なく実施できている。

学校関係者評価委員コメント 適切に行われている。

2. 重点目標について (別紙1 参照)

令和2年度重点目標について、中間報告

中間報告として、現時点で令和2年度重点目標の実施状況の報告

① ビュー・コレ2020への取り組み

新型コロナウイルス感染防止策として「ビューコレ 2020」が延期となった。在校生、特に2年生への説明と理解を慎重に行った。今後、年間行事となるオープンキャンパスを技術披露の機会として学生の気持ちに沿った指導を行っていく。合わせて来年度の開催に向け再準備を進めていく。

校内イベント開催に向けて、学生会中心に校内フォトコンテスト・オープンキャンパス時のミニヘアショーなど、企画立案し、学生満足度向上させていきたい。

② 学生募集と就職指導の充実

感染状況に注視しながら、2年生の県内外における就職指導を続けていく。学生募集については各高校の現状に合わせて、各高校への訪問、順次再開される進学ガイダンスへの参加をしていく。

就職活動においても、例年に比べ、学生の意欲が高いため、就職部中心にサポート体制を強化していく

③ 教育カリキュラムの充実

4月～5月にかけての休校期間中の授業時間については、夏期休業を短縮して1学期中にて補っていく。冬期感染第2波に備えて、試験課題となる実習授業の前倒しと自宅学習における修学支援策を進めていく。

新型コロナウイルス感染予防のため、相モデル実習を控えていたが、7月以降状況を見ながら、姉妹学級の実施に向けて、準備を開始している。

今後、令和3年2月までに重点目標並びに課題についても、結果を出していきたい。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・トータルビューティサロンの難しさ。離職率との兼ね合いもあるのが、ブライダル業界の実態である。下働きからアテンドまで仕事内容である。働く条件が厳しいこともふまえ、業界としても高校生にアプローチの難しさを伝えていきたい。

学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・ブライダルブームは、メディアの影響も大きいのでは。
 - ・面貸しサロンについてもメディアで取り上げていた。ジュニアスタイリスト時期が重要である。下積み時期の大切さも学校で指導して行ってほしい。
- 面貸しサロンの在り方も含め、業界がもっと盛り上がっていくのでは。

今後の改善策

- ・ブライダル希望の高校生が多いため、業界としても美容師の仕事であるとアピールしてほしい。
- ・ビュー・コレ2020軸で動いてきたが、在校生の満足度向上のため、努力していきたい。

3. 次回予定

令和2年度第2回学校関係者評価委員会 令和3年3月 4日（木） 13:30～